

12月14日18時10分よりNHK「首都圏ネットワーク」の中の「特集 心に震災を刻み続ける」に、被災地出身で日本クリード社員であり日本クリード復興支援部でもある尾形和矢主任がとりあげられました。番組の趣旨は、石巻出身の弊社尾形和矢主任がふるさとを軸にしながら、実家もなにもかも大切なものを津波に流されたふるさとと向き合い、前向きに生きようとしている姿。震災を機に転職をし日本クリードへ、石巻で暮らす両親の為にも流されて跡形もない家を立て直したいと奮闘するも、震災時の壮絶な経験と首都圏のギャップに悩んでいるのも事実、しかし、「震災を忘れないでほしい」心に震災を刻み続けるのが大事だと考える尾形和矢主任のドキュメンタリーになります。是非ご覧くださいませ。



基礎しかなくなってしまった石巻市の尾形主任の実家

